

# 「ほろのべ」自律プラン」実施状況

平成17年度実績、平成18年度、平成19年度の取組状況

町では、平成17年度より5カ年計画で第4次幌延町行政改革大綱「ほろのべ自律プラン」を策定し、「行政改革の推進」、

「地域を支える基幹産業の拡充と新産業の創出」、

「新しい行政経営の推進」の3つの取組項目を柱にした実施計画を立て自律のまちづくりに向けて取り組んでいます。

その実施にあたっては、各年度当初に目標を掲げ、また同時に、前年度の取組実績をまとめ、町長の附属機関であります行政改革推進委員会へ報告し、その意見や助言に基づいて進行管理を行っています。

この度、19年度予算における取組状況がまとまりましたので、現在まで

の取組実績と併せてお知らせします。

## 平成18年度 事務事業評価結果 (17年度事務事業 について)

平成18年度事務事業評価は208件を評価し、そのうち拡大と評価したものは有害鳥獣駆除他3件です。継続と評価したものは148件、要改善と評価したものは47件です。縮小と評価したものは、

高齢者介護予防及び生活支援事業（介護保険の地域支援事業開始により）、老人クラブ活動促進事業（補助金の削減）、地籍調査事業成果の維持管理（データ処理の直営化）、ふるさとの森森林公園維持管理

（管理を委託から直営、他施設と一体管理）、商工振興管理費の各種協議会の負担金の見直し、観光施設の維持管理経費（名山台展望公園休憩所他）の6件です。

廃止と評価したものは、天塩・豊富高校体育文化後援会事業に係る補助金、移動広報室運行事業、在宅介護支援事業（地域包括支援センター創設に伴い廃止の検討）の3件です。

## 事務事業の 見直しによる 年度別削減目標額 と実績

本計画では、平成16年度の事務事業152件、14億8千246万7千円に対し5年間で3億6千

項目	H16	H17(実績)	H18(予算)	H19(予算)	H20	H21	合計
大 拡	5,164 (5件)	12	56,687	5,864			
継 続	370,617 (40件)	-					
要 改 善	718,650 (62件)	46,823	80,299	40,447			
縮 小	370,617 (40件)						
廃 止	17,419 (5件)						
計	1,482,467 (152件)	34,733 46,835	101,341 23,612	94,247 34,583	75,129	58,851	364,302
割 合	-	9.5% 12.9%	27.8% 6.5%	25.9% 9.5%	20.6%	16.2%	100.0%
事務事業費 (除く人件費)	1,482,467	1,447,732 1,435,632	1,346,392 1,412,020	1,252,145 1,377,437	1,177,016	1,118,165	
削 減 率	-	2.3% 3.2%	7.0% 1.6%	7.0% 2.3%	6.0%	5.0%	24.6%
単年度収支	157,934	64,993	0	0			
基金残高	2,486,680	2,489,390	2,529,400	2,471,100			

注) 1.平成18年度においては、電源3法交付金の一部4千万円を「基幹産業の充実・発展」や「新しい産業の創出」のため、ふるさと創生基金に積立したこと、また、まちづくり事業補助を8百万円増額したため拡大量が増加し合計の削減率は1.6%に止まりましたが、削減額だけでは約8千万円で22%になります。

※色文字は目標値です。